

学 位 論 文 要 旨

氏 名 磯部錦司

題 目 生命主義的自然観を基軸とした芸術による教育

1 研究の目的と方法

自然と人間の関わりをどう捉え、子どもたちと環境との関係をどう構築していくのか、これは個の知に関わる課題であると同時に、現代社会の諸問題に通底する課題でもある。

本論文における「芸術」とは、外界との相互作用を通して意味を形成する経験であり、主に造形芸術を対象とする。また、本論文の基本概念である「生命主義的自然観」とは、生命を中心とした包括的、統合的な質と、相互的、連続的、状況的な関係を融合させた、自然に対する見方や感じ方、考え方である。その自然観は、全生命体とのつながりのなかで生まれる質と、その質が生み出された状況や関係が活動を通して融合されることで形成される知である。本論文では、生命主義的自然観を軸にした総合教育のあり方を芸術活動から検討し、その教育における芸術の役割と作用を明らかにする。これにより、外界と人間の関係性を知として構築していく教育実践の構造と内容、実践の在り方を示すことを目的とした。

第I部では、1980年代以降の現代日本の生命論と芸術文化のエコロジーの思潮に関わる論考、及びJ.デューイ(John Dewey)の経験的自然主義と芸術論の考えからポストモダンに求められる生命主義的自然観の概観と自然との関係における芸術の役割について考察する。そして第II部において、その芸術の内容と役割を、TEM (Trajectory Equifinality Model) の手法を用いた活動プロセスの分析と表現内容の事例分析から検証し、TLMG (Three Layers Model of Genesis) の「発生の3層構造」の理論的枠組みを援用し、自然と関わる芸術の構造を明らかにする。それらの検証を踏まえ、第III部では、1997年～2016年に収集した実践記録の分析からモデル実践を提示し、実践事例において生成される自然観を表現内容と制作者の記述から考察する。これらの考察を通し生命をコアとした芸術による総合教育の考えと実践を示す。

2 研究の概要

第I部では、現代日本の生命論と芸術文化に見られるコアとしての生命の視座から、生命主義的自然観を軸とした芸術の三つの段階として、①生活世界との一体化、②社会的リアリティとの関わり、③社会的創造という芸術活動、を示した。また、人間と自然との関係における芸術の作用として、包括性、直接性、統合性、想像性、対話性という特性が示唆された。以上の考査に基づき、生命主義的自然観を具体化する芸術を、A層「環境との一体化」、B層「個の想像的世界の形象化」、

C層「環境と芸術化」、D層「生活の芸術化」、E層「社会的イメージの形象化」、F層「社会的創造活動の芸術化」の6層において提示した。

第Ⅱ部では、その6層の内容と役割を活動プロセスと表現内容の事例分析から検証し、6層の構造を「個の行為」「形象化」「意味の形成」から考察した。まず、A層は全ての層の基盤となり「個の行為」は事物との感覚的接触をとおした直接的経験から始まり、生命への共感や一体感を生み出す。A層に見られる直接的経験の活性化は、個のコンテクストと関わりながら想像的世界を形成し(B層)、また、個のリアリティはさらに社会的なリアリティへと拡張する(E層)。そして、個による形象が環境と融合することにより環境は芸術化され、環境との共有と創造を生み出し(C層)、個の芸術活動が共同体による芸術活動へと展開することにより、芸術は生活と同一化され(D層)、共同体が社会的な創造活動を生成していく(F層)。これら各層の「形象化」によって自然に対する包括的、統合的、状況的、関係的な意味が重層的に形成されていることを明らかにした。

第Ⅲ部では、第Ⅱ部での検証を踏まえ、芸術による総合教育の実践の展開と方向性について考察した。まず、実践事例の分析から「関係的地域概念」と「芸術の共同体」を視点にした展開とそれらの役割を示した。次に、幼児教育におけるプロジェクト・アプローチと、学校教育におけるクロスカリキュラムの考えに着目し、生命をコアとし「知の立体的ネットワーク」をとおした芸術による展開と方向性を明らかにし、その実践において生成される生命を中心とした包括的、統合的、状況的、関係的な自然観の内容を示し、そのモデル実践を提示した。

これらの考察を通し、生命主義的自然観を軸とした総合教育において「芸術の6層」を位置づけ、「個の行為、形象化、意味の形成」をとおし芸術が知として自然観を構築する構造を示し、「関係的地域概念」、「芸術の共同体」、「知の立体的ネットワーク」を、生命をコアとした実践の方向性として示した。実践を通して構築される自然観についての文化的要因からの多角的な分析と実践の更なる検証は今後の課題となる。